

10周年

MM総研大賞2013

発表します。次世代のスマート社会を支える製品・サービス。

MM総研は、スマート社会を支える優れたICT製品・サービスの中から「MM総研大賞」を選び表彰していますが、10回目となる「MM総研大賞2013」では、次世代のスマート社会の核となる16の製品・サービスを選定しました。

審査は「Webアンケートによる消費者調査」「企業への取材評価」「有識者審査」を実施。

製品・サービスの認知度や使いやすさ、機能性、革新性、独創性、基盤製品・サービスとしての可能性及び企業の取り組みなどを総合的に評価しています。

審査委員長特別賞

ひなぎく
NDL東日本大震災アーカイブ総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications国立国会図書館
National Diet Library, Japan

「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)」

総務省と国立国会図書館の連携により、東日本大震災の記録・教訓を後世に伝え、被災地の復旧や復興事業、今後の防災・減災対策、防災教育などに活用できるデジタルアーカイブを構築。誰もがネット経由で東日本大震災に関する情報を包括的に検索し、活用できるポータルサイトとなっている。

グリーンIT賞

Microsoft
AUTHORIZED
Refurbisher

「Microsoft® Authorized Refurbisher (MAR) プログラム」

再生PCを販売している事業者向けに正規の Windows OSライセンスを提供するプログラムを09年より開始。再生PC事業者の販売拡大及び中古PC市場の活性化、廃棄物発生抑制やCO2排出削減といった環境・循環型社会の実現に貢献する。



MM総研大賞 受賞

10周年記念特別賞



「Suica」

01年11月に導入された「Suica」の発行枚数は4,300万枚を突破。全国142の交通事業者で利用できるIC乗車券としての利便性に加え、電子マネーとしても利用可能店舗が21万を超えるなど、日本を代表する交通系ICカードとなった。また、携帯電話の通信・表示機能を活かした「モバイルSuica」や、クレジットカードと一体化した「ビュー・スイカ」カードなど多様なサービスも提供している。これらにより、日本の「ICカードインフラ」の飛躍的な発展に貢献した点が高く評価された。(数値は13年5月末現在)

ものづくり優秀賞



IGZO

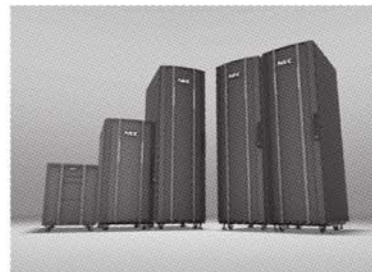
左から、株式会社NTTドコモ向け<ドコモ スマートフォン AQUOS PHONE ZETA SH-02E>、株式会社NTTドコモ向け<ドコモ スマートフォン AQUOS PHONE ZETA SH-06E>、株式会社NTTドコモ向け<ドコモ タブレット AQUOS PAD SH-06E>、KDDI株式会社向け<スマートフォン<AQUOS PHONE SERIE SHL22>、KDDI株式会社向け<タブレット<AQUOS PAD SH121>、ソニーモバイル株式向け<スマートフォン< AQUOS PHONE Xx(ダブルエックス) SoftBank 203SH>

SHARP 「IGZO/IGZO搭載商品」

世界で初めて量産化に成功した酸化物半導体 (IGZO) を採用した液晶パネルを開発。高精度で消費電力が低く、スマートフォンやタブレット端末の長時間駆動を実現。今後、パソコンや液晶モニターなどIGZO搭載商品の拡大が期待される。

Empowered by Innovation

NEC



「NEC Solution Platforms」

サーバ、ストレージ、ソフトウェア、NWなどの製品・技術、を最適に組み合わせた垂直統合製品。IPベースの音声サービス機能の統合、OpenFlow等の最先端のNW技術も活用。高信頼性とICT投資の効率化を実現し、迅速な事業展開を支援する次世代プラットフォームとして期待が集まる。

クラウドソリューション部門

セキュリティサービス分野

最優秀賞



「Bizマネージドセキュリティサービス」

標的型攻撃などのセキュリティリスクの検知・分析機能を強化した「SIEM エンジン」を活用した新たなセキュリティ運用基盤と、専門分析官が24時間365日体制で運用するグローバルリスクオペレーションセンターにより、セキュリティリスクを最小化している。

ウルトラブック分野

最優秀賞

NEC



「LaVie Z」

13.3型で約875gという、世界最軽量のUltrabookを開発(13年3月末時点)。新たな設計方法や素材を採用し、軽さに加え、最厚部でも15ミリを切る薄さを実現。大容量バッテリーを搭載し、長時間のモバイル利用も実現している。

データセンター分野

最優秀賞



「石狩データセンター」

北海道・石狩市にあり、東南海地震の想定被害地域からも遠く離れていることから事業継続/災害対策という観点でも最適なデータセンターとなっている。北海道の冷涼な気候を活用した外気空調により、サーバ冷却コストの大幅削減を実現している。

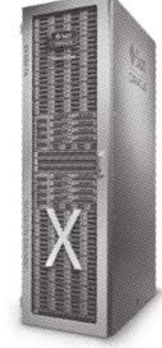
ビッグデータシステム製品分野

最優秀賞

ORACLE

「Oracle Exadata」

Oracleの次世代データベースマシン。Oracle データベースの巨大な顧客資産をベースに、ハードとソフトを最適融合し、顧客の高速化ニーズをはじめ高可用性・高拡張性・高セキュリティ・導入運用コスト削減等のニーズに対応。アンケートでは「使いやすさ」でも高評価を得た。



ビッグデータソリューション分野

最優秀賞

FUJITSU 「コンバージェンスサービス」



富士通クラウド「Trusted Public S5 (IaaS)」をベースにしたビッグデータ対応サービス。位置情報や肌画像、ソーシャルメディアデータ等を活用できるサービスとデータの統計分析を行うキュレーターという人材を用意。ビッグデータ活用を創出する基盤サービスとしての可能性などで高評価を得た。

MVNOサービス分野

最優秀賞



「ほぼスマホ」

Android端末とLTE・3G対応の通信回線のセットを月額2,980円から提供するサービス。電話・SMSを除いた一般的なスマートフォンの機能はほぼ全て使える。そのコストパフォーマンスの良さが高く評価された。



クラウド型音楽配信サービス分野

最優秀賞



「レコチョク Best」

月額980円の定額制聴き放題サービスで、配信楽曲は100万曲以上を揃える。高音質再生、一度聴いた曲を通信圏外でも聴ける「キャッシュ機能」等に加え、日本のユーザーのために最適化された使いやすいUIや様々な関連性から曲を探せる検索機能等で国内の音楽配信サービスを牽引してきた点などが高く評価された。



話題賞

kindle direct publishing
amazon

「Kindle ダイレクト・パブリッシング」

12年10月に発表した個人出版支援サービス。最短5分で原稿を電子化、48時間以内に出版可能。アンケートでは話題性や将来的影響力で高評価を獲得。Kindle、Kindleストアとともに電子書籍の普及を後押しする。



docomo

「スマートフォン for ジュニア SH-05E」

利用時間制限やフィルタリング機能などで安心を確保しながら、ドコモがセレクトした安全で、多彩なアプリを利用できる。小学校の高学年から中学生の子供向けに最適化されたスマートフォンとして高い評価を集めた。



LINE 「LINE」

無料通話と、多様な感情や心境を表現した「スタンプ」を使ったメールが楽しめるコミュニケーションアプリ。登録者数は全世界で1億5,000万人を突破。今後、プラットフォームとしての進化と、更なる世界展開を目指す。



GungHo

「パズル&ドラゴンズ」

パズルと育成RPGゲームの融合というプランニングの斬新さや、サービス開始から約1年で1,400万ダウンロードを遂げた業界インパクトなど、スマートフォンアプリ、ゲーム業界においての功績が高く評価された。

映像配信サービスAWARD 2013

最優秀賞

NTTぷらら
「ひかりTV」

ひかりTVサービスキャラクター「ひかりカエサル」

選定理由
「ひかりTV」は「先進性」、「市場性」をはじめとする評価対象6項目のうち5項目で最高評価を獲得。総合評価における格付けが最高基準のAAAとなり3年連続で「最優秀賞」に選ばれた。

映像配信サービスAWARD

映像配信サービスの市場発展を目的としてMM総研が2011年に新設した表彰制度

映像配信サービスAWARD2013審査員

審査員はMM総研大賞審査員の安田 浩氏、北村 森氏の両氏、森 祐治氏(電通コンサルティング常務取締役)の3名で構成された。

審査委員
(敬称略)審査委員長 安田 浩
東京大学名誉教授
東京電機大学
未来科学部 学部長前川 徹
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
専務理事藤沢 久美
シンクタンク・ソフィアバンク
代表
法政大学大学院 客員教授北村 森
商品ジャーナリスト
サイバー大学 客員教授篠崎 忠征
MM総研 研究主任